

平成30年度  
事業報告書

社会福祉法人当別長生会

## 【共通部門】

平成30年度は、平成29年度から計画しておりました特別養護老人ホーム当別長寿園の改修工事(屋上防水工事、食堂の改修、エアコンの設置、トイレの改修等)を行いました。

平成29年度に基本設計及び実施設計が完成し、平成30年5月24日に改修工事の入札が行われ、平成30年5月29日に日本地建株式会社との工事請負契約が締結されました。工期は平成30年6月1日から平成30年7月31日で、平成30年6月13日に着工し平成30年7月31日に引渡しされて御座います。

改修工事に関する会議は、理事会7回、役員協議会1回、評議員会1回、特養当別長寿園職員との検討会6回、建築業者との工事打合せを7回行いました。

改修工事に伴う資金については、平成29年度に基本設計業務委託1,458,000円、実施設計・工事監理業務委託1,890,000円を支出し、平成30年度は、財政運営積立金及び減価償却積立金を取り崩し、改修工事の請負契約で53,244,000円を支出して御座います。

今後は、老朽化した地下配管の改修や居室等の壁紙、お風呂場の改修等も年次計画で行わなければならないと考えております。

さて、財務状況については、特別養護老人ホーム当別長寿園の改修工事もあり、平成30年度は非常に厳しい決算となりました。

各事業所別に分析すると、経常増減差額の前年度増減、全体で▲46,525,129円(本部▲427,751円、特養当別長寿園の入所▲29,210,230円、短期入所▲2,922,355円、養護長寿園▲10,822,294円、居宅介護支援事業所232,058円、デイサービス▲798,448円、特養長寿の郷の入所4,115,572円、短期入所▲6,691,681円)と、大幅に減少して御座います。その要因として、特養長寿園の改修工事もありますが、1つ目として措置施設である養護老人ホームの利用率の低下及びデイサービスや短期入所の集客活動の厳しさ、2つ目は、職員賃金の上昇が挙げられます。

1つ目の、利用率を検証致しますと、養護老人ホーム40名定員平成31年3月31日現在の利用状況は、31名であり9名の空床がある状態で、年間利用率は前年度95.1%に対し、今年度88.8%で6.3%減少という結果でありました。直接ご利用者との契約ができない措置施設でありますので、各市町村へのDM発送や訪問による営業を行いました。なかなか結果がでない状態であり、また、市町村が措置控えの傾向がある為入所待機者が増えない状態が続いております。

デイサービスについては、当別に7件あることもあり、競争が激化し前年度とほぼ同様の結果に終わりました。今後集客増加を目指すために、お客様の声を活かすアンケート調査やサービスの見える化を図り、日々集客活動に努めたいと考えております。

短期入所については、前年度対比ではほぼ変わらない集客ではありましたが、特に長寿の郷において、4ユニットによる職員のケアの確立ができず、国での基準である職員の定員は満たしているものの、実際にケアを行うには人員不足により一時入所制限もやむを得ず、結果予定していた集客が出来ませんでした。

2つ目の職員賃金の上昇については、定期昇給や毎年行われる最低賃金の引き上げなど、前年度対比106.9%と人件費が増加して御座います。人手不足により人件費を抑えることも懸念されますが、手当等の見直しも検討しなければならないと考えております。

## 事業計画の項目別検証

### 1、経営組織の管理体制強化

#### (1) 社会福祉法に基づく経営組織

平成29年度の社会福祉法改正により、業務執行に関する意思決定機関として理事会を、法人運営の重要事項に関する議決機関として評議員会を設置し、さらに理事の職務執行の監査役として監事を置くことにより、透明性の高い組織体制を構築してまいりました。

#### (2) 内部管理体制を確立するための取り組み

経営の健全性や適切性を確保するため、各関係法令に基づき、内部統制システムの整備に関する事項やコンプライアンスの推進・リスク管理の高度化・経営の効率化などを検討してまいりました。今後は、内部統制システムの基本方針等構築し、内部管理体制を確立していきたいと考えております。

#### (3) 法人本部の機能の強化

理事会の意思決定に基づき、法人全体や各事業の計画的な進行管理を行ってまいりました。収支状況等の経営上の課題や、サービス提供等の事業運営上の課題について、現状だけでなく、起こりうるリスクを含めた具体的な情報を外部や法人内の各事業所から収集し、管理職等に共有することで法人本部の機能を強化してまいりました。

#### (4) 管理者・役職者(経営戦略)会議の開催

毎月定例で管理職会議を行い、事業別推進状況の把握や各事業課長より現在の課題や問題、各事業サービスの現状分析等の報告を行い、日々の業務運営の推進を強化致しました。

### 2、財政基盤及び経営基盤充実への取り組み

#### (1) 稼働実績

特別養護老人ホーム当別長寿園 50床 (稼働率99.4%)

特別養護老人ホーム当別長寿園併設 短期入所生活介護 3床 (稼働率72.6%)

養護老人ホーム長寿園 40床 (稼働率88.8%)

居宅介護支援 ケアプランセンター結 70名/月 (稼働率72.0%)

通所介護(介護予防含) デイサービスセンター結 15名/日 (稼働率58.8%)

特別養護老人ホーム長寿の郷 30床 (稼働率99.8%)

特別養護老人ホーム長寿の郷併設 短期入所生活介護 10床 (稼働率43.0%)

#### (2) 環境と経営状況の把握

平成30年度は社会福祉法人制度改革や働き方改革など、今後社会福祉法人をめぐる動向や今後を見据えた対応について管理者及び職員に周知致しました。また、経営状況においては毎月、月次試算表を作成し、事業所ごとの予算に対する施行率等を周知し、経営状況の把握に努めました。

#### (3) 計画的な収入・支出

年度当初に、事業計画・事業予算計画を全職員に説明し、各事業所単位さらには各部署単位で計画に沿った事業運営を推進してまいりました。収入については、営業活動を生活相談員が中心となって行い、市町村や各居宅介護支援事業所を訪問し、収入の確保に向け努力を致しました。支出については、水道光熱費の節約や、消耗品の見積合わせなど、適宜見直しを掛けながら削減等図ってまいりました。また、各事業所の庶務においては、毎月の予算管理を徹底し、収入と対比した適正な経費支出を把握し、法人全体で無駄を削除し、節減に努めてまいりました。

### 3、特別養護老人ホーム当別長寿園の改修工事計画及び環境整備

(1) 特別養護老人ホーム当別長寿園の改修工事は、以下のとおり改修致しました。

- ① 新設養護棟への厨房一元化に伴い、用途不要となっていた現施設厨房及び厨房事務室の厨房壁を取り壊して、食堂兼集会室に広い空間ができたことにより車椅子の方々の移動がスムーズとなり、その場所にご利用者の手洗い場となる流しを設置したことで、感染予防の一助となりました。
- ② 東西にある利用者トイレは、広い個室となり車椅子の方の出入りがスムーズになり、移乗時の転倒リスクも軽減され、またプライバシーの確保もされたことで、これまで職員を呼んでトイレへいていた方が自ら行くようにもなりました。
- ③ 夏季には、施設内に熱がこもり、利用者及び職員の脱水や熱中症のリスクがありましたが、食堂兼集会室及び東西の廊下、事務所内にエアコンを設置したことで、熱中症状の方は見られませんでした。
- ④ 食堂兼集会室や居室の天井に雨漏りが発生し、利用者の生活において不快な環境でありましたが、屋上の防水シートの全面改修により雨漏りが解消されました。

(2) 修繕不要な器具及び備品の入替は次のとおりです。

- ① 昭和61年開園当初からのベッドを平成28年度より低床電動ベッドへ順次入替を行っており、平成30年度も3台の入替購入を行いました。
- ② 平成9年に購入した特殊浴槽は、修繕が不能になったので入替を致しました。

### 4、人材育成・確保への取り組み

平成30年度の職員の募集については、当別広報の求人掲載、ハローワーク求人、北海道福祉人材センター求人広告、当法人のホームページ等での求人を出しており、また、職場説明会として北海道社会福祉協議会主催が1回参加、その他、札幌の福祉専門学校等に求人をお願いをさせていただきました。

平成30年度の採用人数は14名で、退職者数14名でありました。退職者の内訳は、相談員1名、介護支援専門員2名、看護職員1名、介護員4名、支援員3名、栄養士1名、技能員1名、機能訓練指導員1名の退職でございます。

人材育成においては、職業能力開発を通じたキャリアアップを目的として、3名の実務者研修の支援、外部研修として、専門知識の向上並びに新人からリーダー等、職務や経験年数に併せ目的別に法人全体で計35回45名の研修参加をし、研修参加者は、会議等の中で、研修報告や勉強会を部署ごとに行い、各事業所の全体会議では、他職種との共有を図りました。また、福祉人材育成に向け、実習生32名(北海道医療大学26名、北海道情報大学1名、専門学校北海道福祉大学4名、当別高等学校1名)の受入れを致しました。

### 5、メンタルヘルス対策の推進

春期健康診断時及び新規採用時に全職員を対象としたストレスチェックを実施し、診断結果を産業医へ報告、各事業所の管理職へ統計表を配布致しました。衛生委員会では、報告事項として定期健康診断・特別健康診断の受診率と結果、ストレスチェック実施結果を報告し、議案として次年度に衛生管理者免許受験を事務職員が受けることや、メンタルヘルスに焦点を当てて、専門家による研修会を行うことを検討し、計画と致しました。

### 6、ホームページの充実

平成29年度計算書類の開示、平成30年4月1日現在現況報告の開示、定款及び社会福祉法に基づく役員報酬の開示、ショートステイ並びにデイサービス利用状況を毎月更新、求人情報等をその都度更新致しました。

## 7、災害時の安全確保

平成30年9月6日未明に起きた北海道胆振東部地震では、当日の14時くらいまでは停電でありましたが、当別町との連携により水の確保や、給食委託業者との連携により食事の提供がスムーズにでき、ご利用者及び職員においては全員無事に過ごすことが出来ました。建物においては、渡り廊下部分が少し地盤沈下している部分もありますが、建築業者に対応していただいているところでもあります。今回起こった経験を踏まえ、必要な物や足りない物等を精査し、今後の運営に当たりたいと考えております。また、毎年行われる自然災害訓練については、全事業所合同の自然災害訓練(地震想定)を平成30年10月17日に開催し、職員37名、ご利用者92名が参加し、長生会防災計画に沿って行いました。訓練後は防災教育として、北海道胆振東部地震での道内災害状況等を報告致しました。

## 8、防犯に係る安全確保

外部からの防犯対策として、外部からの不法侵入者防止を図るため、各玄関に設定している防犯カメラにより監視システムの強化を図りました。また、内部として特養事業所のご利用者が年々介護度が増している中、介護事故が多くみられていることもあり、介護事故の原因や職員の虐待の疑いなどのリスク回避をするため、施設利用者が安心安全に生活して頂くために、監視カメラを3台接し致しました。

## 9、借入金の状況

### (1) 養護老人ホーム長寿園 設備資金借入金

#### ① 独立行政法人福祉医療機構

ア 借入金額	61,400,000円
借入年月日	平成26年10月1日
借入条件	30年返済 利率0.05%
平成30年3月31日現在	残高 57,876,000円
平成30年度返済額	元金 2,184,000円 利息 28,432円
平成31年3月31日現在	残高 55,692,000円

イ 借入金額	232,500,000円
借入年月日	平成26年10月1日
借入条件	30年返済 利率1.35%
平成30年3月31日現在	残高 219,102,000円
平成30年度返済額	元金 8,268,000円 利息 2,906,713円
平成31年3月31日現在	残高 210,834,000円

### (2) 特別養護老人ホーム長寿の郷 設備資金借入金

#### ① 独立行政法人福祉医療機構

借入金額	260,000,000円
借入年月日	平成26年10月1日
借入条件	30年返済 利率1.45%
平成30年3月31日現在	残高 245,178,000円
平成30年度返済額	元金 9,252,000円 利息 3,493,588円
平成31年3月31日現在	残高 235,926,000円

(3) 養護老人ホーム長寿園及び特別養護老人ホーム長寿の郷 設備資金借入金

① 北洋銀行

借入金額	59,000,000円
借入年月日	平成26年12月25日
借入条件	20年返済 利率1.5%
平成30年3月31日現在	残高 53,908,000円
平成30年度返済額	元金 3,216,000円 利息 782,610円
平成31年3月31日現在	残高 50,692,000円

## 法人の運営

### 1、役員

平成30年度に法人運営を担った役員は、次表のとおりであります。(敬称略)

役職名	氏名	就任日	任期満了日
理事長	高谷茂	平成29年6月20日	平成31年度定時評議員会
理事	山下義則	平成29年6月20日	平成31年度定時評議員会
理事	津川輝雄	平成29年6月20日	平成31年度定時評議員会
理事	高島勇一	平成29年6月20日	平成31年度定時評議員会
理事	目黒敏弘	平成29年6月20日	平成31年度定時評議員会
業務執行理事	加賀谷定歳	平成29年6月20日	平成31年度定時評議員会
理事	盛健作	平成29年6月20日	平成31年度定時評議員会
監事	並川晃治	平成29年6月20日	平成31年度定時評議員会
監事	安藤正	平成29年6月20日	平成31年度定時評議員会

### 2、理事会

平成30年度における理事会の開催状況は、次表のとおりであります。

開催年月日	出席役員		議案・報告案件
	理事	監事	
第1回理事会 平成30年4月18日	6	2	議案①特別養護老人ホーム当別長寿園改修工事の実施設計(案)について 議案②特別養護老人ホーム当別長寿園改修工事 入札執行スケジュール(案)について
第2回理事会 平成30年5月8日	6	2	議案①一般競争入札参加資格申請業者の適格性について 議案②一般競争入札の立会人(案)について 議案③特殊浴槽の購入(案)について
第3回理事会 平成30年5月28日	6	2	報告①平成29年度事業報告並びに平成29年度決算報告について 報告②平成29年度第4四半期 監事監査報告に

			<p>ついて</p> <p>報告③特別養護老人ホーム当別長寿園改修工事の入札結果について</p> <p>議案①特別養護老人ホーム当別長寿園改修工事請負契約(案)について</p> <p>議案②特別養護老人ホーム当別長寿園改修工事に伴う資金繰りについて</p> <p>議案③第1回評議員会提出議案について(案)</p>
第4回理事会 平成30年7月24日	6	2	<p>議案①育児・介護休業、子の看護休暇、育児・介護のための時間外労働及び深夜業の制限並びに勤務時間短縮等の規則の一部改正(案)について</p>
第5回理事会 平成30年12月5日	6	2	<p>報告①平成30年度第1四半期監事監査報告及び第2四半期監事監査報告について</p> <p>報告②平成30年度第1四半期実績報告及び第2四半期実績報告について</p> <p>報告③特別養護老人ホーム当別長寿園特殊浴槽について</p> <p>報告④特別養護老人ホーム当別長寿園改修工事について</p> <p>報告⑤車輛事故について</p>
第6回理事会 平成31年1月28日	7	2	<p>報告①防犯カメラの設置について</p> <p>議案①人事異動(案)について</p>
第7回理事会 平成31年3月18日	7	2	<p>報告①平成30年度第3四半期監事監査報告について</p> <p>報告②平成30年度第3四半期実績報告について</p> <p>報告③特別養護老人ホーム当別長寿園特殊浴槽助成金について</p> <p>議案①平成31年度事業計画書(案)並びに平成31年度事業予算書(案)について</p> <p>議案②平成30年度第2回評議員会提出議案について(案)</p>

### 3、監事監査

平成30年度における監事監査状況は、次表のとおりであります。

開催年月日	監 事	監査結果・指摘事項
平成30年5月10日、11日	並川・安藤	指摘事項なし
平成30年8月2日、3日	並川・安藤	指摘事項なし
平成30年11月7日、8日	並川・安藤	指摘事項なし
平成31年2月7日、8日	並川・安藤	指摘事項なし

#### 4、行政運営指導・監査

平成30年度における行政による運営指導・監査は次表のとおりであります。

指導・監査年月日	行政機関名(担当官)	法人事業所及び 臨席者等	結果・指導事項
平成30年7月19日	石狩振興局 保健環境部社会福祉課 ・技術主幹 山口祥美 ・主査(地域福祉) 齋藤隆章 ・主査(保険指導) 大西昌克 ・専門主任 奥原陽子	特養長寿の郷 ・施設課長 西川 ・生活相談員 高松 ・介護支援専門員 加藤	【平成30年度老人福祉施設に係る指導監査】 石保社第1943号平成30年7月31日付 平成30年度老人福祉施設に係る指導監査 (一般監査)の結果により 概ね適正に執行されている。
平成30年7月31日	江別保健所	特養当別長寿園 養護長寿園 特養長寿の郷	特定給食施設等栄養管理報告書により 指摘事項なし。
平成30年10月30日	石狩振興局 保健環境部社会福祉課 ・技術主幹 山口祥美 ・主査(地域福祉) 齋藤隆章 ・主査(保険指導) 大西昌克 ・専門主任 奥原陽子	特養当別長寿園 ・施設課長 浜元 ・介護係長 矢崎 ・生活相談員 川代 ・介護支援専門員 大迫	【平成30年度老人福祉施設に係る指導監査】 石保社第3366号平成30年11月8日付 平成30年度老人福祉施設に係る指導監査 (一般監査)の結果により 概ね適正に執行されている。
平成30年11月9日	石狩振興局 保健環境部社会福祉課 ・事業係長 石崎朋子 ・専門主任 藤沢豊	法人本部 ・事務局長 加賀谷 ・総務課長 西川 ・総務係長 真鍋	【平成30年度社会福祉法人に係る指導監査】 石保社第3626号平成30年11月29日付 平成30年度社会福祉法人に係る指導監査 結果により 概ね適切な運営が行われている。
平成30年2月26日	石狩振興局 保健環境部社会福祉課	養護長寿園	【平成30年度社会福祉施設に係る指導監査】 石保社第5191号平成31年3月27日付 平成30年度社会福祉施設に係る指導監査 結果により 書面審査結果 指摘事項なし。

#### 5、評議員

平成30年度における評議員は、次表のとおりであります。

(敬称略)

役職名	氏名	就任日	任期満了日
評議員	五十嵐 潔	平成29年4月1日	平成33年度定時評議員会
評議員	今井 奈美子	平成29年4月1日	平成33年度定時評議員会
評議員	榮 田 勲	平成29年4月1日	平成33年度定時評議員会
評議員	小林 初美	平成29年4月1日	平成33年度定時評議員会
評議員	鈴木 助信	平成29年4月1日	平成33年度定時評議員会
評議員	鈴木 隆一	平成29年4月1日	平成33年度定時評議員会
評議員	野口 和之	平成29年4月1日	平成33年度定時評議員会
評議員	袴田 万紀子	平成29年4月1日	平成33年度定時評議員会
評議員	長谷川 廣美	平成30年4月1日	平成33年度定時評議員会
評議員	古谷 陽一	平成29年4月1日	平成33年度定時評議員会
評議員	藤本 典克	平成29年4月1日	平成33年度定時評議員会

#### 6、評議員会

平成30年度における評議員会の開催状況は、次表のとおりであります。

開催年月日	出席役員		議案・報告案件
	出席	欠席	
第1回評議員会	10	1	報告①平成29年度事業報告並びに平成29年度



平成30年6月20日			決算報告について 報告②平成29年度第4四半期監事監査報告につ いて
第2回評議員会 平成31年3月29日	6	5	議案①平成31年度事業計画書(案)並びに平成 31年度事業予算書(案)について

## 7、法人会計決算の概要

### 決算報告書(別冊)

- 1、法人単位資金収支計算書 (第一号第一様式)
- 2、社会福祉事業区分資金収支内訳表 (第一号第三様式)
- 3、法人単位事業活動計算書 (第二号第一様式)
- 4、社会福祉事業区分事業活動内訳表 (第二号第三様式)
- 5、法人単位貸借対照表 (第三号第一様式)
- 6、社会福祉事業区分貸借対照表内訳表 (第三号第三様式)
- 7、計算書類に対する注記(法人全体) (別紙1)
- 8、法人全体の計算書類付属明細書 (別紙3 ①、②、③、④、⑥、⑦)
- 9、法人本部拠点区分計算書類、計算書類に対する注記、付属明細書  
(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式、別紙2、別紙3 ⑧、⑨、⑫)
- 10、特養当別長寿園拠点区分計算書類、計算書類に対する注記、付属明細書  
(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式、別紙2、別紙3 ⑧、⑨、⑪、⑫)
- 11、養護長寿園拠点区分計算書類、計算書類に対する注記、付属明細書  
(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式、別紙2、別紙3 ⑧、⑨、⑩、⑪、⑫)
- 12、特養長寿園郷拠点区分計算書類、計算書類に対する注記、付属明細書  
(第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式、別紙2、別紙3 ⑧、⑨、⑪、⑫)
- 13、財産目録 (別紙4)

## 【特別養護老人ホーム当別長寿園】

### 平成30年度に掲げた事業運営基本方針

施設入所されるご利用者の尊厳を保持し、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要なケアを提供することを目的とし、提供されるケアにより要介護状態等の軽減や悪化の防止を図り、さらに高齢化、重度化、認知症等に対する専門的知識、技術の向上、嘱託医との連携の強化を図り、より良いサービス提供を基本に安心、安全、そして笑顔ある生活が継続できるようご利用者の立場に立ったサービス提供を目指します。

また、施設の老朽化に伴い建物の改修やご利用者の生活備品等の整備を進め、ご利用者の生活環境の改善及び職員の業務改善の向上を図ります。

### 事業総括

- ・ご利用者の平均要介護度が4以上と重度化しており、日常生活の中でも状態の変化が見られることから、介護支援専門員を中心に定期的なアセスメントやケア会議を行い、ご利用者の現状を把握し体調面や生活面でのリスクに注意しながらケアをしてまいりました。また、ご利用者の尊厳を大切に、「優しい言葉と丁寧な対応」をモットーに仕事に対する基本的な姿勢を正しました。
- ・平成30年度は、年々ご利用者のADLの低下に伴い、認知面や健康面の悪化も加わり、ご利用者に対する分析や事故に対するリスク予防が不十分であり、事故の発生や体調を崩しての長期的な入院、病院での死去、施設内での看取りなど、退所者の多い運営となりました。今後は、個別ケアを重視しながら、事故等のリスク回避を検討し、ご利用者が安心・安全な生活が出来るよう、努力してまいります。
- ・器具備品関係については、長年使用してきた特浴槽を老朽化に伴い入替し、旧厨房やトイレ、屋上防水、エアコン設置等は、改修工事により施設内の快適性、利便性が図れ、特に食堂やトイレでの転倒事故は軽減に繋がり、ご利用者の生活環境及び職場環境が改善されました。

### 事業状況

#### 1、職員配置状況(平成31年3月31日現在)

(単位:人)

職 種	職 員	嘱託非常勤	計	備 考
施設課長 (施設長)	1	0	1	-
生活相談員	1	0	1	-
介護支援専門員	1	0	1	-
嘱 託 医	0	1	1	委託契約
看 護 職 員	3	0	3	内1名機能訓練指導員兼務
介 護 職 員	13	7	20	介護福祉士14名、内1名育休
管理栄養士	1	0	1	-
事 務 員	1	0	1	-
技 能 員	0	1	1	-
リネン担当	0	1	1	-
合 計	21	10	31	-

## 2、 職員の勤務体制及び勤務時間

職 種		始業時間	終業時間	休憩時間
一般職員	A	8時30分	17時00分	12時00分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
看護職員	A	7時30分	16時30分	12時30分から1時間
	B	8時00分	17時00分	12時30分から1時間
	C	8時30分	17時30分	12時30分から1時間
介護職員	A	7時30分	16時30分	11時30分から1時間
	B	9時00分	18時00分	12時30分から1時間
	C	10時00分	19時00分	13時00分から1時間
	D	17時30分	翌9時30分	①23時00分から3時間 ②0時00分から3時間 ③2時30分から3時間
管理栄養士	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-

## 3、 施設利用者の状況(平成31年3月31日現在)

平成30年度末における施設利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(14)のとおりであります。

### (1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢は男性86歳、女性103歳です。

また、平均年齢は86.0歳です。

(単位:人)

	～70歳	71歳～75歳	76歳～80歳	81歳～85歳	86歳～90歳	91歳～95歳	96歳～	計
男性	0	1	3	5	1	0	0	10
女性	1	2	5	7	10	11	3	39
計	1	3	8	12	11	11	3	49

### (2) 要介護度の分布

(単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	0	0	3	3	4	10
女性	1	0	7	19	12	39
計	1	0	10	22	16	49

### (3) 認知の分類

(単位:人)

ランク	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	計
男性	1	1	0	2	2	2	2	0	10
女性	1	0	0	7	12	5	12	2	39
計	2	1	0	9	14	7	14	2	49

※分類は認知症高齢者の日常生活自立度による。

## (4) 保険者別の分類

(単位:人)

	当別町	札幌市	江別市	恵庭市	北見市	岩内町	剣淵町	計
男性	7	1	1	0	0	0	1	10
女性	34	1	1	1	1	1	0	39
計	41	2	2	1	1	1	1	49

## (5) 歩行・移動の状況

(単位:人)

	自立	杖	歩行器	車椅子(介助)	車椅子(自走)	計
男性	2	1	2	2	3	10
女性	2	6	4	18	9	39
計	4	7	6	20	12	49

## (6) 排泄介助の状況

(単位:人)

	自立	おむつ	紙パンツ	計
男性	1	3	6	10
女性	2	15	22	39
計	3	18	28	49

※ 日中紙パンツのうち12名は夜間時おむつ使用となる。

## (7) 入浴介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	特浴	計
男性	2	4	1	3	10
女性	1	14	11	13	39
計	3	18	12	16	49

※ 自立、一部介助、全介助は一般浴。

## (8) 食事介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	経管摂取	計
男性	7	1	2	0	10
女性	20	12	6	1	39
計	27	13	8	1	49

## (9) 衣服着脱介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男性	3	4	3	10
女性	4	26	9	39
計	7	30	12	49

## (10) 医療機関受診状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	3	1	2	2	1	6	5	6	5	4	2	2	39
女性	2	8	10	10	4	8	17	11	11	10	13	13	117
計	5	9	12	12	5	14	22	17	16	14	15	15	156

## (11) 入院状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	2	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	5
女性	0	2	2	2	1	2	6	2	3	2	4	2	28
計	2	2	2	2	1	3	6	3	3	2	5	2	33

## (12) 利用者の異動状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初在籍数	50	50	50	50	49	49	50	49	50	50	50	50
月中入所	2	1	0	1	1	1	2	2	1	2	0	1
月中退所	2	1	0	2	1	0	3	1	1	2	0	2
(内)月中死亡	0	0	0	1	1	0	2	0	0	2	0	1
月末在籍数	50	50	50	49	49	50	49	50	50	50	50	49

## (13) 年度内入所者の状況

入所年月日	性別	年齢	要介護度	入所経路
平成30年 4月 9日	男	85	3	在宅
平成30年 4月26日	女	93	3	老人保健施設
平成30年 5月11日	男	84	5	老人保健施設
平成30年 7月27日	女	79	3	在宅
平成30年 8月 8日	女	86	3	老人保健施設
平成30年 9月 7日	女	67	4	在宅
平成30年10月19日	女	87	4	老人保健施設
平成30年10月19日	男	83	3	病院
平成30年11月 6日	男	73	5	老人保健施設
平成30年11月 9日	女	97	4	在宅
平成30年12月27日	女	82	4	老人保健施設
平成31年 1月16日	女	89	4	養護老人ホーム
平成31年 1月17日	女	83	3	グループホーム
平成31年 3月13日	女	95	3	老人保健施設

## (14) 年度内退所者の状況

退所年月日	性別	年齢	要介護度	退所理由
平成30年 4月 6日	男	75	4	長期入院
平成30年 4月25日	男	91	5	長期入院
平成30年 5月10日	男	84	5	長期入院
平成30年 7月13日	女	86	4	入院中死去
平成30年 7月31日	女	94	5	長期入院
平成30年 8月31日	女	92	5	施設内死去
平成30年10月 8日	女	86	3	入院中死去
平成30年10月14日	女	94	5	施設内死去
平成30年10月18日	女	90	5	長期入院
平成30年11月 8日	女	93	5	長期入院

平成30年12月14日	男	91	5	長期入院
平成31年 1月 4日	女	100	5	入院中死去
平成31年 1月 7日	女	87	5	入院中死去
平成31年 3月 2日	女	85	5	入院中死去
平成31年 3月24日	男	83	3	長期入院

4、短期入所生活介護事業報告 (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	7	5	4	6	5	5	7	7	8	6	8	10	78
延日数	50	59	59	72	73	71	65	65	69	56	65	92	796

5、家族等の面会状況 (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	57	53	45	53	46	48	45	47	44	56	39	43	576
来訪者数	95	86	75	92	78	82	83	72	65	81	58	64	931

※ 面会簿より集計

6、介護事故件数(ヒヤリ件数含) (単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒・転落	1	2	2	0	0	2	1	1	0	0	2	0	11
誤薬	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	3
その他	3	2	1	0	0	0	0	1	0	0	2	1	10
計	4	4	3	1	0	2	1	2	0	0	6	1	24

7、苦情等の状況について

年月日	内容
平成30年 6月 9日	地域の匿名者より、職員が歩きスマホをして他者とぶつかりそうになり、事故の危険性が見られた。

8、施設入所申込状況

(1) 施設入居判定委員会

開催年月日	出席者数
平成30年 5月24日	7名
平成30年 8月22日	6名
平成30年11月22日	6名
平成31年 2月21日	6名

(2) 施設入所申込数 (単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	4	1	5	2	2	14
女性	10	5	13	9	1	38
計	14	6	18	11	3	52

9、実習生等の受入状況

学校名	受入人数	延日数
北海道医療大学歯学部	26	33
専門学校北海道福祉大学校	4	104
北海道情報大学	1	5
当別高等学校	1	1

10、ボランティア受入状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	4	5	3	0	8	3	2	3	2	3	2	3	38
人数	27	40	13	0	42	28	7	21	6	10	9	13	216

11、職員勉強会状況

実施日	参加人数	テーマ
平成30年 4月25日	18名	身体拘束について
平成30年 5月31日	15名	腰痛予防について
平成30年 9月19日	12名	高齢者虐待について
平成30年10月 9日	15名	身体拘束について
平成30年11月21日	15名	感染予防について

12、消防訓練実施状況

実施日	参加人数
平成30年 5月30日	46名
平成30年 9月19日	55名

13、研修参加状況

別紙1に掲載

14、行事等の実施状況

別紙2に掲載

## 【養護老人ホーム長寿園】

### 平成30年度に掲げた事業運営基本方針

施設入所者一人ひとりの人権を尊重し、心のケアと自立支援に繋げるという目標を掲げ、それぞれの能力や要望に沿った適切な支援を実施致します。

一方、入所者の高齢化や加齢による機能低下も進んでいるため、特別養護老人ホーム等への施設替えも考慮し、一人ひとりにとって最善であり、また安定した生活が送れる支援計画を作成し実施します。

入所者の健康状態については、糖尿病などの生活習慣病や内科的疾患が増加していることから、看護師を中心とした医療面での支援と管理栄養士を中心とした栄養面での支援を行い症状の改善に努めます。また、入所者に対し栄養指導・栄養相談を実施することで、間食を減らすなど、バランスのとれた食生活ができるよう支援し、他職種連携で健康寿命の延伸に向け取り組みます。

また、生活意欲の向上を目指し、ショッピング、ドライブ等の外出を促進する行事や季節感を反映した施設内行事も企画し、画一的になりがちな施設での生活を、満足いく楽しいものに彩付けできるように取り組みます。

### 事業総括

平成30年度は、入所者の高齢化と、それに伴う心身機能の低下が顕著であり、10名の入所者が養護老人ホームでの生活が困難となり退所されました。

このような状況化において、できるだけ長く、養護老人ホームでの生活を継続できるよう、予防的支援を持ち、医療面のみならず総合的な知識や技術を習得できるように個人が努力し、サービスの質の向上を図ることを重点に活動してきました。具体的には管理栄養士を中心としたサークル活動や食を通しての健康維持の必要性を継続的に周知し、間食を少なくし食事をしっかり食べていただけるよう働きかけました。また、養護棟の畑を利用し野菜を栽培することで、外に出る機会と体を動かす機会を作りました。

地域に求められる資源として果たせる役割は何なのかを常に模索し実行に移すこと、そして最期までその人らしく生活ができるよう支援できる施設としての養護老人ホームの存在をさらに普及させること、それが地域の福祉を支える一つの方法であることを認識し、今後も事業に取り組みます。

### 事業状況

#### 1、職員配置状況(平成30年3月31日現在)

(単位:人)

職 種	職 員	嘱託非常勤	計	備 考
施設課長 (施設長)	1	0	1	デイサービス所長兼務
生活相談員	2	0	2	-
嘱託医	0	1	1	委託契約
看護職員	1	1	2	-
支援員	4	3	7	介護福祉士5名
管理栄養士	1	0	1	-
庶務係	1	0	1	-
技能員	0	1	1	-
合 計	10	6	16	-



## 2、職員勤務体制及び勤務時間

職 種		始業時間	終業時間	休憩時間
一般職員	A	8時30分	17時00分	12時00分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
看護職員	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
支援員	A	7時30分	16時30分	11時30分から1時間
	B	9時00分	18時00分	12時30分から1時間
	C	10時00分	19時00分	
	D	17時30分	翌9時30分	21時30分から8時間
栄養	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-

## 3、施設利用者の状況(平成31年3月31日現在)

平成30年度末における施設利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(15)の通りであります。

### (1) 入所者の性別・年齢別の状況

男性、女性の入所者最高齢は男性87歳、女性は96歳です。

また、平均年齢は84.6歳です。

(単位:人)

	～65歳	65～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91～95歳	96歳～	計
男 性	0	0	1	1	3	1	0	0	6
女 性	0	1	2	5	4	6	6	1	25
計	0	1	3	6	7	7	6	1	31

### (2) 要介護度の分布

(単位:人)

	自 立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男 性	0	0	0	4	1	1	0	0	6
女 性	4	2	2	6	8	2	1	0	25
計	4	2	2	10	9	3	1	0	31

### (3) 認知の分布

(単位:人)

	自 立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	計
男 性	0	1	2	1	1	1	0	0	6
女 性	5	4	8	4	1	3	0	0	25
計	5	5	10	5	2	4	0	0	31

※ 分類は認知症高齢者の日常生活自立度による

## (4) 措置機関先の分類

(単位:人)

	当別町	札幌市	江別市	苫小牧	北斗市	新篠津	富良野	小樽市	占冠村	旭川市	計
男性	2	1	2	0	0	1	0	0	0	0	6
女性	6	8	5	1	1	0	1	1	1	1	25
計	8	9	7	1	1	1	1	1	1	1	31

## (5) 歩行・移動の状況

(単位:人)

	自立	伝い歩き	杖	歩行器	車椅子	計
男性	5	0	0	0	1	6
女性	10	4	6	4	1	25
計	15	4	6	4	2	31

## (6) 排泄介助の状況

(単位:人)

	自立	パットのみ	ポータブル	紙パンツのみ	併用	おむつ	計
男性	3	0	0	3	0	0	6
女性	6	6	1	1	11	0	25
計	9	6	1	4	11	0	31

## (7) 入浴介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男性	2	4	0	6
女性	8	10	7	25
計	10	14	7	31

## (8) 食事介助の状況

(単位:人)

	自立	見守り	一部介助	計
男性	5	1	0	6
女性	15	8	2	25
計	20	9	2	31

## (9) 衣服着脱介助状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男性	3	3	0	6
女性	15	7	3	25
計	18	10	3	31

## (10) 医療機関受診状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	11	9	5	3	7	3	7	5	7	7	7	8	79
女性	49	20	24	28	32	28	49	25	23	16	17	29	340
計	60	29	29	31	39	31	56	30	30	23	24	37	419

## (11) 入院状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	0	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	5
女性	4	4	2	4	4	3	5	7	7	2	1	2	45
計	4	5	3	5	4	3	5	7	8	3	1	2	50

## (12) 健康診断

健康診断
平成30年 4月3日～平成30年 4月11日
平成30年10月2日～平成30年10月11日

## (13) 利用者の異動状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初在籍数	38	38	38	38	38	37	35	36	35	33	31	31
月中入所	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0
月中退所	0	0	0	0	1	2	1	2	2	2	0	0
(内)月中死亡	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
月末在籍数	38	38	38	38	37	35	36	35	33	31	31	31

## (14) 年度内入所者の状況

入所年月日	性別	年齢	要介護度	入所経路
平成30年10月24日	女	76歳	要介護1	当別町
平成30年10月24日	女	73歳	要介護2	当別町
平成30年11月28日	女	70歳	自立	苫小牧市

## (15) 年内退所者の状況

退所年月日	性別	年齢	要介護度	措置実施機関	退所理由
平成30年 8月31日	男	90歳	要介護4	札幌市	長期入院
平成30年 9月 5日	女	86歳	要介護2	札幌市	入院中死去
平成30年 9月30日	女	87歳	要介護4	札幌市	他施設入所
平成30年10月31日	男	95歳	要介護1	札幌市	他施設入所
平成30年11月16日	女	92歳	要介護3	札幌市	他施設入所
平成30年11月30日	女	79歳	要介護1	江別市	長期入院
平成30年12月21日	女	92歳	要介護3	当別町	他施設入所
平成30年12月25日	女	93歳	要介護3	当別町	他施設入所
平成31年 1月16日	女	90歳	要介護3	江別市	長期入院
平成31年 1月31日	男	87歳	要介護3	当別町	長期入院

## 4、家族等の面会状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	25	33	25	31	26	27	36	21	31	23	29	29	336
来訪者数	30	35	29	34	31	29	40	26	36	26	33	34	383

※ 面会簿より集計

## 5、事故件数(ヒヤリ件数含)

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計	3	2	0	2	2	0	2	2	0	0	1	2	16

## 6、ボランティア受入れ状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	1	1	3	2	0	1	0	0	1	0	2	0	11
人数	1	1	11	20	0	25	0	0	2	0	11	0	71

## 7、苦情の状況

平成29年度、苦情は御座いません。

## 8、消防訓練実施状況

開催年月日	参加者人数
平成30年11月12日	24名
平成31年 3月 7日	25名

## 9、行事等の実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	1	1	1	1	3	3	4	3	3	3	2	1	26
人数	21	18	19	18	22	66	45	76	110	70	68	30	563

## 10、研修参加状況

別紙1に掲載

## 11、行事等の状況

別紙2に掲載

## 【居宅介護支援事業所 ケアプランセンター結】

### 平成30年度に掲げた事業運営基本方針

介護保険制度の定期的な見直しに伴い保険料や介護報酬の改正も行われ、住民の介護保険に対する意識も向上し、介護サービス利用の需要は年々増大しています。

平成30年度も引き続きより質の高い介護サービスを目指し、「在宅介護重視」等の介護保険の基本理念を実現するため、限られたサービスを適切で効率的に利用し、高齢者や支援者が安心して自立した在宅サービスが利用継続できるよう支援致します。

### 事業総括

介護保険法の理念に基づき、居宅サービス計画を作成するにあたってご利用者の心身の状態や生活環境を勘案し、ご利用者やご家族の意向を尊重した上で住み慣れた地域や環境で生活ができるよう、ご利用者の自立支援、状態の悪化の防止を促進するためにご利用者の立場に立った居宅サービス計画を作成し、計画的そして総合的に支援してまいりました。

また、職員の質の向上のための取り組みとして、様々な事情を抱えているご利用者に対して、冷静かつ適切な判断や行動がとれるよう、施設外研修へ積極的に参加し、援助技術等の向上を図り自己研鑽に努めました。

今後は、居宅介護支援事業者としての資質並びにさらなるサービス向上を図り、関係機関との連携や地域共生社会に向け邁進してまいります。

### 事業状況

#### 1、職員配置状況(平成31年3月31日現在)

(単位:人)

職 種	職 員	計
所 長	1	1
介護支援専門員	1	1
合 計	2	2

#### 2、職員勤務体制及び勤務時間

職 種		始業時間	終業時間	休憩時間
介護支援専門員	A	8時30分	17時00分	12時00分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-

#### 3、居宅介護支援事業所利用者の状況(平成31年3月31日現在)

平成30年度末における利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(5)のとおりであります。

##### (1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢はそれぞれ90歳と98歳です。

また、平均年齢は83.4歳です。

(単位:人)

	～65歳	66～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91歳以上	計
男 性	0	1	3	5	4	4	0	17
女 性	1	0	2	7	10	11	10	41
計	1	1	5	12	14	15	10	58

## (2) 要介護度の分布

(単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	7	6	2	1	1	17
女性	24	9	5	2	1	41
計	31	15	7	3	2	58

## (3) 保険者別の分類

(単位:人)

	当別町	新篠津村	江別市	札幌市	砂川市	北斗市	計
男性	15	1	1	0	0	0	17
女性	28	0	4	7	1	1	41
計	43	1	5	7	1	1	58

## (4) 地域別一覧

(単位:人)

	当別町	当別町太美	札幌市	計
男性	9	8	0	17
女性	18	21	2	41
計	27	29	2	58

## (5) 利用者契約件数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予防	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	0	8
介護	36	38	36	52	53	53	56	53	54	54	54	58	597
計	36	38	36	53	54	54	57	54	55	55	55	58	605

## 4、事故件数

平成30年度事故は御座いません。

## 5、苦情等の状況

平成30年度苦情件は御座いません。

## 6、研修参加状況

別紙1に掲載

## 7、行事等の状況

別紙2に掲載

## 【デイサービスセンター結】

### 平成30年度に掲げた事業運営基本方針

これからの高齢者ケアの方向性を考え、認知症高齢者の増加への対応、多様化する高齢者の生活スタイルの尊重という観点から、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、その人らしい自立した日常生活を送ることができる様に、継続的に支援します。利用者支援体制を、さらに向上させるべく、従来の介護サービス及び援助内容をベースに、管理栄養士による栄養相談を実施することで、糖尿病などの生活習慣病や内科的疾患の増加に対し栄養面での支援を行い健康寿命の延伸に向け取り組みます。

平成30年度介護保険法改定への対応としては、従来の5時間40分のサービス提供時間を6時間に延長することと同時に、新規で「サービス提供体制加算」の加算算定を開始し収入改善を図ります。

### 事業総括

小規模事業所の特色を生かし、個人の考えが尊重され家庭の延長のように利用者がリラックスできるデイサービスを目指し、職員一丸となり取り組んでまいりました。個人の希望や家族の希望をなるべく取り入れ、生活リハビリなどを通しての他者交流や外出行事など、心身の生活化を重視したサービス提供を実施致しました。

個々の身体状況を踏まえ、利用者が安心して過ごしているか、楽しんでいる笑いが聞こえるか、日常を振り返りながら、職員がそれぞれの役割を発揮できるようにと事業展開をしましたが、職員相互の意思疎通や連携等に課題を残した一年でもあり、今後、課題解消に努める所存です。

## 事業状況

### 1、職員配置状況(平成31年3月31日現在)

(単位:人)

職種	職員	嘱託非常勤	計	備考
所長	1	0	1	養護老人ホーム施設課長兼務
生活相談員	1	0	1	-
看護職員	1	0	1	機能訓練指導員兼務
介護職員	1	2	3	介護福祉士2名
合計	4	2	6	-

### 2、職員勤務体制及び勤務時間

職種	始業時間	終業時間	休憩時間
生活相談員	8時30分	17時30分	12時00分から1時間
看護職員	8時30分	17時30分	12時00分から1時間
機能訓練指導員	8時30分	17時30分	12時00分から1時間
介護職員	8時30分	17時30分	① 11時30分から1時間 ② 12時30分から1時間

### 3、 デイサービス利用者の状況(平成31年3月31日現在)

平成30年度末におけるデイ利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(10)のとおりであります。

#### (1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢はそれぞれ87歳と96歳です。

また、平均年齢は82, 2歳です。

(単位:人)

	66～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91～99歳	計
男性	1	1	1	6	1	0	10
女性	0	2	1	5	6	6	20
計	1	3	2	11	7	6	30

#### (2) 要介護度の分布

(単位:人)

	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	0	3	5	1	1	0	10
女性	1	9	7	1	1	1	20
計	1	12	12	2	2	1	30

#### (3) 認知の分類

(単位:人)

	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	計
男性	1	4	2	2	0	1	0	0	10
女性	2	4	5	5	2	1	1	0	20
計	3	8	7	7	2	2	1	0	30

※ 分類は認知症高齢者の日常生活自立度による

#### (4) 保険者別の分類

(単位:人)

	当別町	札幌市	江別市	小樽市	北斗市	計
男性	10	0	0	0	0	10
女性	12	4	2	1	1	20
計	22	4	2	1	1	30

#### (5) 歩行・移動の状況

(単位:人)

	自立	杖	歩行器	車椅子	計
男性	4	3	2	1	10
女性	8	5	3	4	20
計	12	8	5	5	30

#### (6) 排泄介助の状況

(単位:人)

	自立	紙パンツ	おむつ	計
男性	4	6	0	10
女性	12	7	1	20
計	16	13	1	30



## (7) 入浴介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	入浴利用なし	計
男性	1	7	0	2	10
女性	2	13	2	3	20
計	3	20	2	5	30

## (8) 食事介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	計
男性	10	0	10
女性	19	1	20
計	29	1	30

## (9) 衣服着脱介助の状況

(単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男性	4	6	0	10
女性	13	5	2	20
計	17	11	2	30

## (10) 延べ利用者数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	46	41	30	39	39	58	70	65	57	50	58	62	615
女性	153	133	146	117	125	105	146	135	114	92	124	140	1,530
計	199	174	176	156	164	163	216	200	171	142	182	202	2,145

## 4、機能回復訓練の状況

歩行訓練、リハビリ体操、嚥下体操を毎日実施しています。

## 5、事故件数

平成30年度、事故は御座いません。

## 6、苦情等の状況

平成30年度、苦情は3件御座いました。いずれも職員の言葉づかい、接遇に対する苦情であり、職員会議で苦情内容についての検証を行い、再発防止に努めましたが、言動と行動が伴わない部分が御座いました。

## 7、消防訓練実施状況

実施日	参加人数
平成30年11月12日	9名
平成31年 3月 7日	9名

## 8、研修参加状況

別紙1に掲載

## 9、行事等の状況

別紙2に掲載

## 【特別養護老人ホーム長寿の郷】

### 平成30年度に掲げた事業運営基本方針

平成30年度は更なるステップアップのための1年と位置づけ、ユニット型の特性である「個別ケア」を活用し、入居者一人一人の意思及び人格を尊重するため、入居前の居宅における暮らしぶりが継続できるように入居者が相互に社会的関係を築き、自立的な日常生活を営めるような施設づくりを目指します。

また、提供する具体的な施設サービスについては、入居者・ご家族の同意を得た上、介護職、看護職等の多職種共同で援助を行い、入居者の生活の質の向上を図り、入居者の日常の健康管理についても、嘱託医と連携を密にするとともに、緊急時には適切な対応に努めます。さらに、サービス提供時の事故を未然に防止できるよう、各種委員会等の場を活用し、リスクマネジメントの充実に努めます。

### 事業総括

全個室1ユニット10名単位での生活をするにより、個人が尊重され、より家庭的な生活ができ、入居者が自分らしく生き生きとした日々を過ごせるように、職員一丸となってサポートしてまいりました。個人の希望や家族の希望をなるべく取り入れ、生活のパターンも個人に合わせて本来の生活に近づけるよう努力し、生活リハビリなどを通して他者との交流をすることにも重視した介護サービスを提供致しました。

また、提供する具体的なサービスについて、入居者・ご家族の同意を得た上で、入居者の生活の質を向上し、さらにはサービス提供時の事故を未然に防止できるよう、各種委員会等の場を活用し、リスクマネジメントの充実に努めました。

福祉の職場では、特に人間関係を理由に離職する方が多いことから、職員間の接遇の考え方等を施設全体会議で周知し、会議等で勉強会を行いました。また、言動と行動が伴わず、再度振り返り修正する必要があると感じております。

より質の高いケアをするには、人間関係の修復とともに、各フロアの長所や短所を自覚し、理解した上で業務に関わることが最も大切なことであり、今後もチームとしてのケアをより充実するために、自分のことだけでなく他の職員にも自然に気を配れるようになることが今後の課題と考えております。

### 事業状況

#### 1、職員配置状況(平成31年3月31日現在)

(単位:人)

職 種	職 員	嘱託非常勤	計	備 考
施設課長 (施設長)	1	0	1	総務課長兼務
生活相談員	2	0	2	内1名育休
介護支援専門員	1	0	1	-
嘱託医	0	1	1	委託契約
看護職員	2	1	3	内1名機能訓練指導員兼務
介護職員	11	9	20	介護福祉士13名、内1名育休
管理栄養士	2	0	2	内1名育休
庶務係	1	0	1	-
合 計	20	11	31	-

2、 職員の勤務体制及び勤務時間

職 種		始業時間	終業時間	休憩時間
一般職員	A	8時30分	17時00分	12時00分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
看護職員	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-
介護職員	A	7時30分	16時30分	11時00分から1時間
	B	9時30分	18時30分	12時30分から1時間
	C	11時00分	20時00分	16時30分から1時間
	D	12時00分	21時00分	16時30分から1時間
	E	18時00分	翌10時00分	① 22時00分から3時間 ② 1時00分から3時間
管理栄養士	A	8時30分	17時00分	12時30分から1時間
	B	8時30分	12時00分	-

3、 施設利用者の状況(平成31年3月31日現在)

平成30年度末における施設利用者の状況内訳、分析は以下の(1)～(14)のとおりであります。

(1) 利用者の性別・年齢別の状況

男性、女性の利用者最高年齢は男性98歳、女性99歳です。

また、平均年齢は89.3歳です。

(単位:人)

	60～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91～95歳	96歳～	計
男 性	0	0	0	1	0	3	1	5
女 性	1	0	1	5	10	4	4	25
計	1	0	1	6	10	7	5	30

(2) 要介護度の分布

(単位:人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男 性	1	0	2	2	0	5
女 性	1	2	13	8	1	25
計	2	2	15	10	1	30

(3) 認知の分類

(単位:人)

	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	計
男 性	0	0	2	1	1	1	0	5
女 性	2	2	4	12	2	3	0	25
計	2	2	6	13	3	4	0	30

※ 分類は認知症高齢者の日常生活自立度による

(4) 保険者別の分類

(単位:人)

	当別町	札幌市	石狩市	小樽市	中標津町	計
男 性	2	1	1	0	1	5
女 性	19	2	2	1	1	25
計	21	3	3	1	2	30

## (5) 歩行・移動の状況 (単位:人)

	自立	歩行器	車椅子(介助)	車椅子(自走)	計
男性	1	1	1	2	5
女性	9	1	8	7	25
計	10	2	9	9	30

## (6) 排泄介助の状況 (単位:人)

	自立	おむつ	紙パンツ	計
男性	0	0	5	5
女性	2	2	21	25
計	2	2	26	30

※ 夜間時は、ポータブルトイレを2名のご利用者が使用しています。

## (7) 入浴介助の状況 (単位:人)

	一部介助	中間浴(リフト浴)	計
男性	3	2	5
女性	11	14	25
計	14	16	30

## (8) 食事介助の状況 (単位:人)

	自立	一部介助	全介助	計
男性	5	0	0	5
女性	14	8	3	25
計	19	8	3	30

## (9) 衣服着脱介助の状況 (単位:人)

	一部介助	全介助	計
男性	5	0	5
女性	22	3	25
計	27	3	30

## (10) 医療機関受診状況 (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	2	3	2	4	2	2	2	5	1	1	0	4	28
女性	8	6	7	10	13	11	13	8	14	11	8	17	126
計	10	9	9	14	15	13	15	13	15	12	8	21	154

## (11) 入院状況 (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	0	0	0	0	0	2	0	1	0	1	0	0	4
女性	1	5	0	0	1	1	2	0	0	1	2	0	13
計	1	5	0	0	1	3	2	1	0	2	2	0	17

## (12) 利用者の異動状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月初在籍数	30	30	27	30	30	31	31	30	30	30	30	29
月中入所	0	0	3	0	2	0	0	2	1	0	1	1
月中退所	0	3	0	0	1	0	1	2	1	0	2	0
(内)月中死亡	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
月末在籍数	30	27	30	30	31	31	30	30	30	30	29	30

## (13) 年度内入所者の状況

入所年月日	性別	年齢	要介護度	入所経路
平成30年 6月 5日	女	92	3	在宅
平成30年 6月18日	女	97	4	老人保健施設
平成30年 6月20日	女	85	5	小規模多機能型施設
平成30年 8月21日	女	86	3	在宅(措置)
平成30年 8月28日	女	84	4	老人保健施設
平成30年11月 1日	女	85	3	在宅
平成30年11月12日	女	85	3	在宅
平成30年12月10日	女	95	3	病院
平成31年 2月28日	女	82	3	在宅
平成31年 3月 1日	女	90	3	在宅

## (14) 年度内退所の状況

退所年月日	性別	年齢	要介護度	退所理由
平成30年 5月27日	女	102	3	入院中死去
平成30年 5月29日	女	91	3	長期入院
平成30年 5月29日	女	85	2	入院中死去
平成30年 8月17日	女	91	3	入院中死去
平成30年10月30日	男	98	4	長期入院
平成30年11月 1日	女	96	5	長期入院
平成30年11月 9日	女	86	3	在宅
平成30年12月 4日	女	89	2	長期入院
平成31年 2月 6日	女	95	3	長期入院
平成31年 2月21日	女	85	4	長期入院

## 4、短期入所生活介護実績報告

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	14	13	14	9	9	8	6	6	7	7	4	3	100
延日数	241	196	169	149	150	142	135	54	98	108	78	51	1,571

5、機能回復訓練の状況

機能訓練内容	開催日	対応職員	参加人数
ラジオ体操	毎日	介護職員	1日平均20名
手足の運動	月2回	機能訓練指導員	8名
紙芝居	月2回	機能訓練指導員	8名
ボール運動	月2回	機能訓練指導員 介護職員	8名

6、家族等の面会状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	65	69	60	73	75	64	66	66	72	68	56	79	813
来訪者数	82	90	83	101	104	98	101	82	86	91	71	101	1,090

※ 面会簿より集計

7、介護事故・ヒヤリハット件数

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転落・転倒	2	1	0	1	4	3	8	4	3	3	3	1	33
誤薬	2	1	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	7
その他	0	0	3	0	0	1	1	0	2	0	2	1	10
計	4	2	4	2	4	4	9	5	5	4	5	2	50

※ その他の内容は、着脱介助時、入浴介助時等の事故。

8、苦情等の状況

平成30年度苦情件は御座いません。

9、施設入所申込状況

(1) 施設入居判定委員会

開催年月日	出席者数
平成30年 5月24日	6名
平成30年 8月22日	6名
平成30年11月22日	7名
平成31年 2月21日	6名

(2) 施設入所申込数

(単位:人)

	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	0	1	0	1
女性	7	6	1	14
計	7	7	1	15

10、職員勉強会状況

実施日	参加人数	テーマ
平成30年12月21日	7名	トイレ誘導、移乗介助方法について
平成31年 3月15日	12名	感染予防について

11、 消防訓練実施状況

実施日	参加人数
平成30年 5月30日	23名
平成30年 9月19日	20名

12、 研修参加状況  
別紙1に掲載

13、 行事等の状況  
別紙2に掲載

## 社会福祉法人当別長生会 平成30年度 研修実施状況

## 平成30年度法人外部研修参加状況

NO	月日	研修名	受講者及び人数	部門
1	5月30日、31日	新任介護職員研修	介護職員1名	特養長寿の郷
2	6月6日、7日	平成30年度介護職員専門研修Ⅰ	介護職員1名	特養当別長寿園
3	6月15日	平成30年度危険物取扱者保安講習	技能員1名	特養当別長寿園
4	6月18日、19日	平成30年度石狩北部地区安全協会	技能員1名	特養当別長寿園
5	6月27日	平成30年度算定基礎届事務講習会	庶務1名	特養長寿の郷
6	7月19日、20日	新任経理・総務担当者研修	庶務1名	特養長寿の郷
7	7月19日	平成30年度北海道介護支援専門員Ⅰ	介護支援専門員1名	居宅結
8	7月21日	平成30年度介護報酬改定(栄養関連)	管理栄養士2名	特養当別長寿園・長寿の郷
9	7月25日、26日	平成30年度全道老人福祉施設研究大会	介護職員2名	特養当別長寿園
10	8月21日、22日	平成30年度看護師専門研修	看護師1名	特養当別長寿園
11	8月24日	認知症サポーター育成講座	介護支援専門員1名	特養長寿の郷
12	8月27日、28日	平成30年度北海道介護支援専門員Ⅰ	介護支援専門員1名	居宅結
13	8月29日	平成30年度メンタルヘルス講習会	看護師1名	法人本部
14	9月3日	安全運転管理者講習	技能員1名	法人本部
15	9月13日	現場で役立つ医療知識向上	看護職員1名	特養長寿の郷
16	9月14日	信頼を高めるクレーム・苦情対応セミナー	生活相談員1名	特養当別長寿園
17	9月21日	苦情・クレーム対応セミナー	生活相談員1名	デイ結
18	9月27日	平成30年度介護保険施設等及び有料老人ホームに対する集団指導	施設課長2名	特養当別長寿園・長寿の郷
19	10月1日、2日	平成30年度北海道介護支援専門員Ⅰ	介護支援専門員1名	居宅結
20	10月10日	平成30年度石狩管内民生児童専門研修	介護支援専門員1名	特養長寿の郷
21	10月18日	平成30年度特定給食施設等調理従事者	管理栄養士1名	養護長寿園
22	10月25日	認知症ケアスキルアップ	看護師1名	特養長寿の郷
23	10月27日	平成30年度初任介護支援専門員OJT事業	介護支援専門員1名	居宅結
24	11月1日	平成30年度認定調査員(新規)	介護支援専門員1名	居宅結
25	11月2日	難病患者等ホームヘルパー養成	介護支援専門員2名	居宅結
26	11月6日	力と意欲を引き出す介助術セミナー	生活相談員1名	デイ結
27	11月12日	平成30年度認知症ケアスキルアップ	介護職員1名	特養当別長寿園
28	11月13日	平成30年度江別保健所感染症予防対策	介護2名・支援員1名・看護1名	特養当別長寿園・長寿の郷・養護長寿園
29	11月14日	平成30年度年末調整等説明会	庶務1名	養護長寿園
30	12月12日	平成30年度北海道江別保健所認定調査現任研修	介護支援専門員3名	特養当別長寿園・長寿の郷・居宅結
31	12月20日～12月24日	平成30年度社会福祉施設長資格認定講習課程	施設課長1名	特養長寿の郷
32	1月26日	人生の最期をどう迎えるか	看護師1名	養護長寿園
33	2月14日、15日	平成30年度養護老人ホーム勉強会	施設課長1名	養護長寿園
34	2月27日	平成30年度初任介護支援専門員OJT事業	介護支援専門員1名	居宅結
35	2月28日	平成30年度給食施設栄養管理担当者	管理栄養士2名	特養当別長寿園・養護長寿園



社会福祉法人当別長生会 平成30年度 事業・行事等実施状況

月/曜日	共通部門	特別養護老人ホーム当別長寿園	介護老人ホーム長寿園	居宅介護支援事業所 結	デイサービスセンター 結	特別養護老人ホーム長寿の郷
4月	18日 第1回理事会	4日 喫茶 11日 まごころ会来園 11.25日 逆デイ 21日 レディースハーモニー来園 25日 誕生会	2日 入所者健診 3日 お料理サークル 4日 喫茶 12日 お誕生会 18日 ヤクルト体操		3日 お料理サークル 18日 ヤクルト体操 24日 喫茶外出(ロイズ) 随時 誕生会	4日 喫茶 13日 職員健診 随時 誕生会
5月	8日 第2回理事会 10、11日 平成29年度決算監査 28日 第3回理事会	9~28日 利用者健診 9日 母の日レク 10日 喫茶 16、23日 逆デイ 21日 マンドリン来園 23日 誕生会 24日 入所判定会議 27日 医療大吹奏楽部来園 30日 夜間想定避難訓練 31日 音楽を楽しむ会わ音楽園	2日 お料理サークル 4日 喫茶 7日 お花見 9日 お花見 10日 セブンイレブン出張販売 13日 母の日 16日 音楽を楽しむ会わ音楽園 30日 ヤクルト体操 30日 夜間想定避難訓練		2日 お料理サークル 7日 お花見外出(~9日) 10日 セブンイレブン出張販売 30日 ヤクルト体操 随時 誕生会	7日 入居者健診 10日 喫茶 13日 セブンイレブン出張販売 母の日 13、22日 誕生会 24日 入居判定会議 30日 夜間想定避難訓練
6月	20日 第1回評議員会	1日 喫茶 6日 笑いヨガ 13、27日 逆デイ 13日 父の日 27日 誕生会	6日 お料理サークル 6日 夜間想定避難訓練予備日 14日 セブンイレブン出張販売 20日 お誕生会 21日 買物・飲食(大型ショッピングモール) 27日 ヤクルト体操		6日 お料理サークル 11日 外食レク(~15日) 14日 セブンイレブン出張販売 27日 ヤクルト体操 随時 誕生会	1日 喫茶 6日 笑いヨガ 14日 セブンイレブン出張販売 父の日 25日 誕生会
7月	24日 第4回理事会	2日 喫茶 18日 買物レク 25日 誕生会	12日 セブンイレブン出張販売 11日 ロイズあいの里公園バラ園 18日 サッポロさくらんど 19日 音楽を楽しむ会わ音楽園 25日 ヤクルト体操		9日 外出レク(~12日) 12日 セブンイレブン出張販売 25日 ヤクルト体操 随時 誕生会	1、7、24日 誕生会 2日 喫茶 12日 セブンイレブン出張販売
8月	2、3日 第1回四半期監事監査 18日 法人夏祭り	1日 喫茶 1~28日 利用者健診 8、22日 逆デイ 18日 法人夏祭り 22日 入所判定会議 30日 誕生会 30日 音楽を楽しむ会わ音楽園	1日 お料理サークル 9日 セブンイレブン出張販売 15日 お誕生会 18日 法人夏祭り 22日 収穫祭 29日 ヤクルト体操	18日 法人夏祭り	1日 お料理サークル 9日 セブンイレブン出張販売 18日 法人夏祭り 20日 外出レク(~24日) 29日 ヤクルト体操 随時 誕生会	1日 喫茶 入居者健診 法人夏祭り 入居判定会議
9月		1日 当別ふくし祭り見学 5日 喫茶 12日 敬老会 12、26日 逆デイ 19日 夜間想定避難訓練 19日 百歳表彰 20日 西当別小学校生徒訪問 26日 誕生会	5日 喫茶 5日 お料理サークル 13日 セブンイレブン出張販売 19日 敬老会 21日 春分の日おはぎ 25日 十五夜おやつ 26日 ヤクルト体操 28日 紅葉見学		5日 お料理サークル 13日 セブンイレブン出張販売 20日 敬老会外食レク(26日、28日) 26日 ヤクルト体操 随時 誕生会	1日 当別ふくし祭り見学 3日 喫茶 6、10、20日 誕生会 19日 夜間想定避難訓練 21日 春分の日おはぎ 25日 十五夜おやつ
10月	17日 自然災害避難訓練	4日 喫茶 10、24日 逆デイ 17日 自然災害避難訓練 24日 誕生会	3日 お料理サークル 11日 セブンイレブン出張販売 17日 お誕生会 24日 自然災害避難訓練 買物・飲食(大型ショッピングモール) 25日 音楽を楽しむ会わ音楽園 31日 ヤクルト体操		1日 敬老会外食レク(2日) 3日 お料理サークル 11日 セブンイレブン出張販売 17日 自然災害避難訓練 23日 紅葉ドライブ(~29日) 随時 誕生会	4日 喫茶 11日 セブンイレブン出張販売 17日 自然災害避難訓練 27、29日 誕生会
11月	7、8日 第2回四半期監事監査	1~26日 利用者健診 9日 喫茶 14、28日 逆デイ 15日 寿司バイキング 28日 誕生会 30日 当別高校家庭クラブ訪問	3日 当別町文化祭見学 7日 お料理サークル 8日 セブンイレブン出張販売 9日 喫茶 15日 寿司バイキング 28日 ヤクルト体操		2日 文化祭見学 7日 お料理サークル 8日 セブンイレブン出張販売 28日 ヤクルト体操 随時 誕生会	1、6、16日 誕生会 8日 セブンイレブン出張販売 15日 寿司バイキング
12月	5日 第5回理事会	3日 喫茶 5日 鍋の日 12、26日 逆デイ 19日 クリスマス会 26日 誕生会	3日 喫茶 5日 お料理サークル 鍋の日 13日 セブンイレブン出張販売 19日 お誕生会 19日 お楽しみ忘年会 25日 クリスマス会 26日 ヤクルト体操		3日 買い物外出(~7日) 5日 お料理サークル 鍋の日 13日 セブンイレブン出張販売 17日 クリスマス会(~21日) 26日 ヤクルト体操 随時 誕生会	3日 喫茶 5日 鍋の日 12日 誕生会 13日 セブンイレブン出張販売 25日 クリスマス会
1月	28日 第6回理事会	9日 初笑い会 16、30日 逆デイ 16日 鍋の日 17日 音楽を楽しむ会わ音楽園 23日 誕生会 30日 節分豆まき	1日 お正月 9日 お料理サークル 10日 セブンイレブン出張販売 11日 鏡開き 16日 鍋の日 30日 ヤクルト体操		9日 お料理サークル 10日 セブンイレブン出張販売 16日 鍋の日 29日 節分豆まき(31日) 随時 誕生会	3、12、16日 誕生会 10日 セブンイレブン出張販売 16日 鍋の日
2月	7、8日 第3回四半期監事監査	8日 喫茶 13、27日 逆デイ 21日 入所判定会議 27日 誕生会 鍋の日	3日 節分豆まき 6日 お料理サークル 14日 セブンイレブン出張販売 21日 西町婦人会来園 25日 音楽を楽しむ会わ音楽園 27日 ヤクルト体操 鍋の日		1日 節分豆まき(~2日) 6日 お料理サークル 14日 セブンイレブン出張販売 27日 鍋の日 随時 誕生会	1日 節分行事 8日 喫茶 14日 セブンイレブン出張販売 21日 入居判定会議 27日 鍋の日
3月	18日 第7回理事会 29日 第2回評議員会	6日 喫茶 13、27日 逆デイ 13日 鍋の日 27日 音楽を楽しむ会わ音楽園 27日 誕生会	1日 ひな祭り行事食 6日 お料理サークル 6日 喫茶 13日 鍋の日 14日 セブンイレブン出張販売 27日 ヤクルト体操		6日 お料理サークル 13日 鍋の日 14日 セブンイレブン出張販売	1日 ひな祭り行事食 3日 ひな祭りレク 4、10日 誕生会 6日 喫茶 13日 鍋の日 14日 セブンイレブン出張販売